

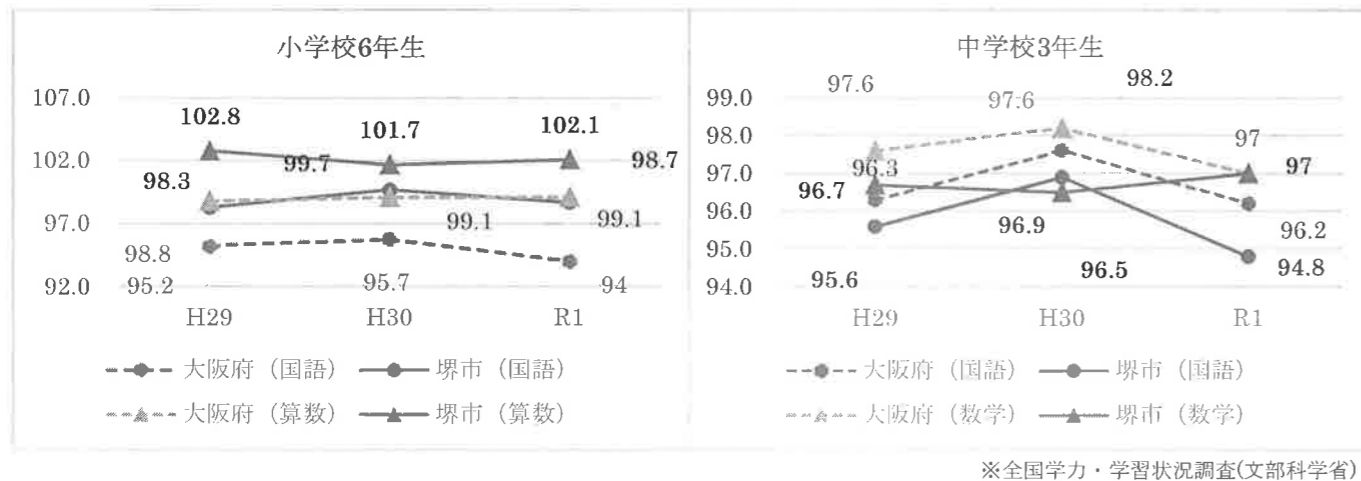
堺市の学校教育の現状について

基本的方向性 1 「総合的な学力」の育成

(1) 自ら学び社会で生かす「総合的な学力」の育成

○学力テストの堺市の平均値（全国を 100 とした場合）

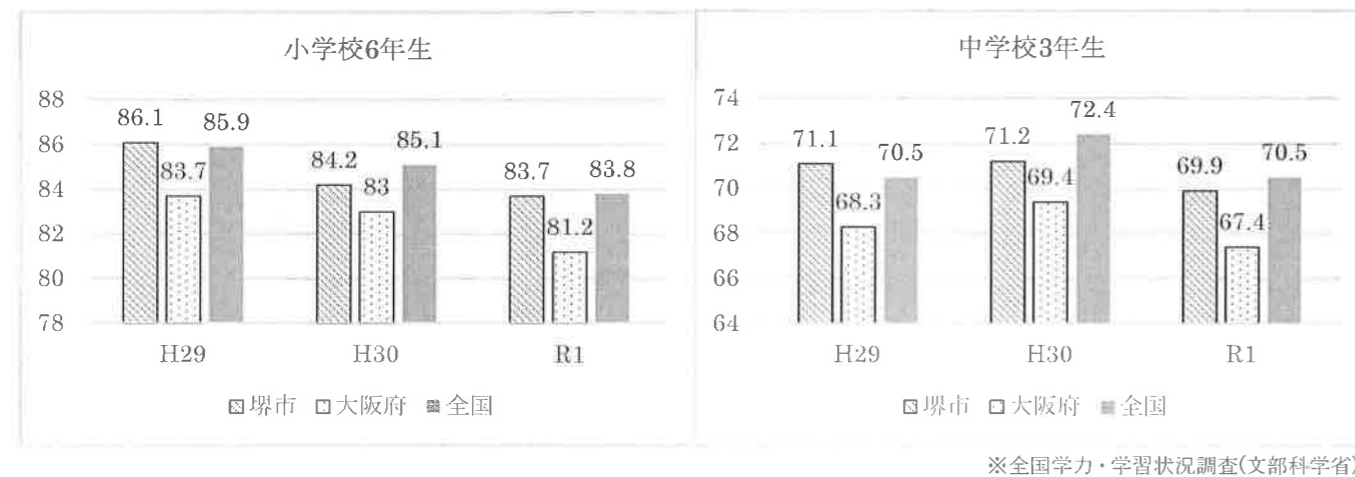
・小学校は国語、算数ともに大阪府平均を上回った。算数は全国平均を上回り、国語は全国平均をやや下回った。中学校は、数学については府平均と同等で全国平均を下回った。国語は全国及び府平均を下回り課題である。なお今年度から中学校で英語が実施されたが、本市の平均値は全国及び大阪と同等であった。



(2) 小中一貫教育による「つながる教育」の推進

○「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合

・「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合は大阪府平均を上回っている。全国平均と比較すると、小学生では同等程度であるが、中学生では下回っている。

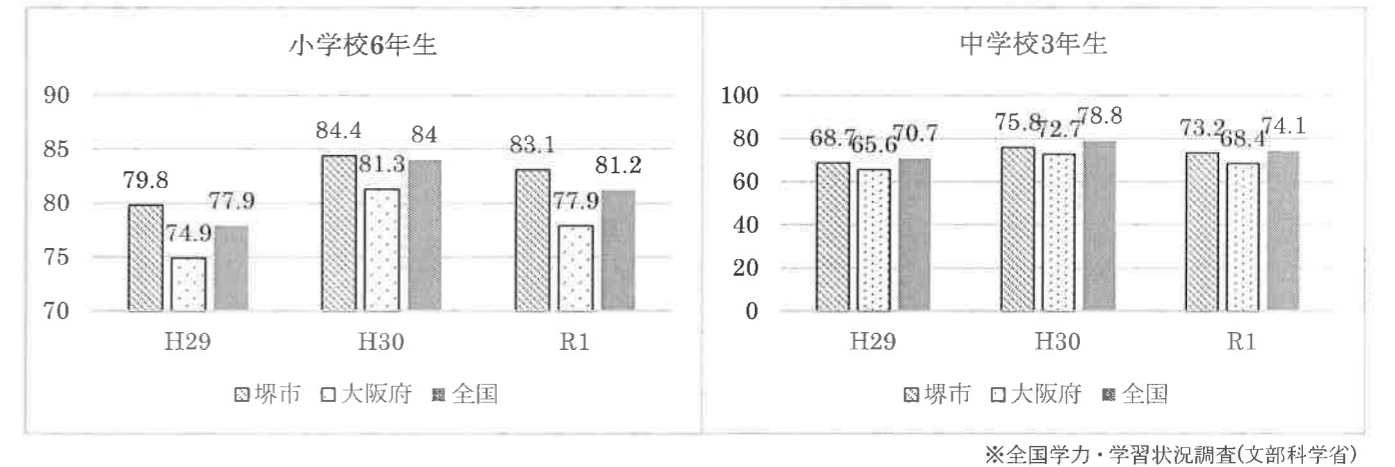


基本的方向性 2 豊かな心と健やかな体の育成

(7) 豊かな人権感覚と道徳性の育成

○「自分にはよいところがある」と答えた児童生徒の割合

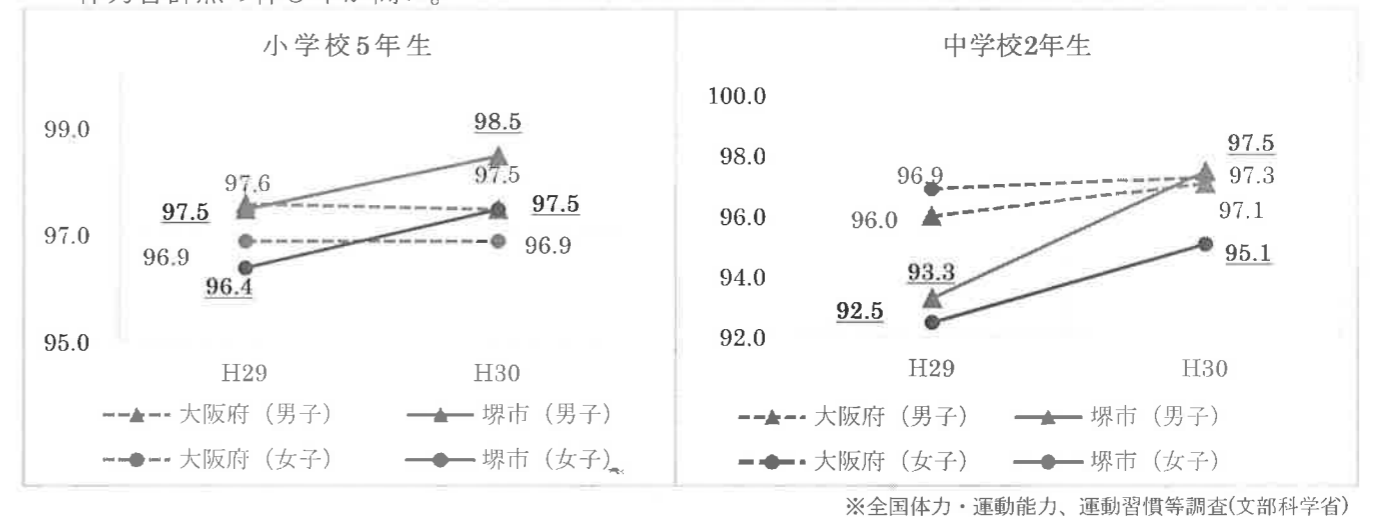
・「自分にはよいところがあると思う」と答えた児童生徒の割合は大阪府平均を上回っている。全国平均と比較すると、小学生は上回っているが、中学生についてはやや下回っている。



(9) 体力の向上と健康的な生活習慣の確立

○「体力テストの堺市の平均値（全国を 100 とした場合）

・大阪府、堺市の児童生徒とも全国平均を下回っているが、小学校男女、中学校男女で、大阪府より体力合計点の伸び率が高い。



基本的方向性 3 学校力・教師力の向上

(11) 信頼される教員の育成

○「先生は、よいところを認めてくれている」と答えた児童生徒の割合

・小学生については、大阪府平均、全国平均を上回っている。中学生については大阪府平均を上回っているが全国平均を下回っている。

